

記者発表				
月/日(曜日)	担当部署名	電話番号 (ダイヤル)	発表者名 (担当名)	その他配布先
6月27日(水) 14:00	県立考古博物館 埋蔵文化財課	079(437)5589	副館長兼総務部長 木下吉明 (埋蔵文化財課長 中川 渉)	但馬県民局

たかぬきこふんぐん たかぬきちゅうせいぼ

竹貫古墳群・竹貫中世墓（豊岡市日高町竹貫）の発掘調査成果と現地説明会について

内 容

一般国道483号北近畿豊岡自動車道日高豊岡南道路事業に伴って、兵庫県教育委員会は(公財)兵庫県まちづくり技術センターに委託して、竹貫古墳群・竹貫中世墓（たかぬきこふんぐん・たかぬきちゅうせいぼ）の発掘調査を進めています。

これまでの調査の結果、古墳と中世墓各2基が見つかり、古墳時代・中世（鎌倉時代～室町時代）の墳墓であることが判明しました。

調査成果を発表し、広く県民に公開するため現地説明会を開催します。

【調査成果】

別紙、竹貫古墳群・竹貫中世墓調査成果の概要のとおり

【現地説明会】

日時：平成30年7月1日(日) 13:30～15:00

場所：竹貫古墳群・竹貫中世墓発掘調査現場（豊岡市日高町竹貫）

別紙地図参照

※ 現地説明会・遺跡の内容に関する問い合わせ先は下記のとおりです。

〈現地説明会に関する問い合わせ先〉

竹貫古墳群・竹貫中世墓現地事務所

担当 山田清朝副課長、藤原怜史技術職員、大嶋昭海技術職員

TEL 0796(42)1188

(平日 12:10～13:00、17:00～18:00)

TEL 090(6205)9880

(土曜日・日曜日)

〈遺跡の内容に関する問い合わせ先〉

(公財)兵庫県まちづくり技術センター

担当 埋蔵文化財調査部次長 甲斐 昭光

TEL 079(437)5561 (土・日・祝日を除く)

県立考古博物館

担当 総務部埋蔵文化財課長 中川 渉

TEL 079(437)5595 (土・日・祝日を除く)

竹貫古墳群・竹貫中世墓調査成果の概要

- 1 遺 跡 名 竹貫古墳群・竹貫中世墓（たかぬきこふんぐん・たかぬきちゅうせいぼ）
- 2 遺跡の種別 墳墓
- 3 遺跡の時代 古墳時代、中世（鎌倉～室町時代）
- 4 所 在 地 豊岡市日高町竹貫
- 5 調 査 面 積 約 1, 0 0 0 m²
- 6 調 査 期 間 4 月 1 7 日～7 月 3 1 日（予定）
- 7 調 査 原 因 一般国道 4 8 3 号北近畿豊岡自動車道日高豊岡南道路事業
- 8 調 査 主 体 兵庫県教育委員会
- 9 調 査 機 関 （公財）兵庫県まちづくり技術センター埋蔵文化財調査部
山田清朝副課長、藤原怜史技術職員、大嶋昭海技術職員

10 調査の概要

（1）遺跡の立地

竹貫古墳群・竹貫中世墓は、現在の竹貫集落の背後に位置し、北近畿自動車道建設工事範囲に含まれる尾根上に竹貫古墳群が、尾根の麓に竹貫中世墓が立地している。

（2）遺跡の概要

【竹貫古墳群】

14 基からなる古墳群のうち、竹貫 23 号墳・竹貫 24 号墳の 2 基が調査対象である。

- ① 竹貫 23 号墳は、2つの埋葬施設（第 1 主体部・第 2 主体部）をもつ円墳である。墳丘の規模は、直径約 11m、高さ約 2 m である。

第 1 主体部は竪穴式石室で、石室内の床面で割竹形木棺の痕跡が確認された。副葬品は鉄鏃のみである。石室には木製の蓋が架けられていたと考えられる。

第 2 主体部は木棺直葬の形態をとる。副葬品等は出土していない。

竪穴式石室内から出土した土器（須恵器）から、23 号墳は 5 世紀後半に築かれたと考えられる。

- ② 竹貫 24 号墳は、小規模な竪穴式石室を埋葬施設とする方墳である。墳丘の規模は 9 × 10m、高さ約 1.8m である。墳頂部から出土した土器（須恵器）から、24 号墳は 5 世紀後半に築かれたと考えられる。

【竹貫中世墓】

2 基の墳墓（1 号墓・2 号墓）からなる。いずれも方形の墳丘をもち、その頂部を 10～20 cm 大の河原石で覆っている。

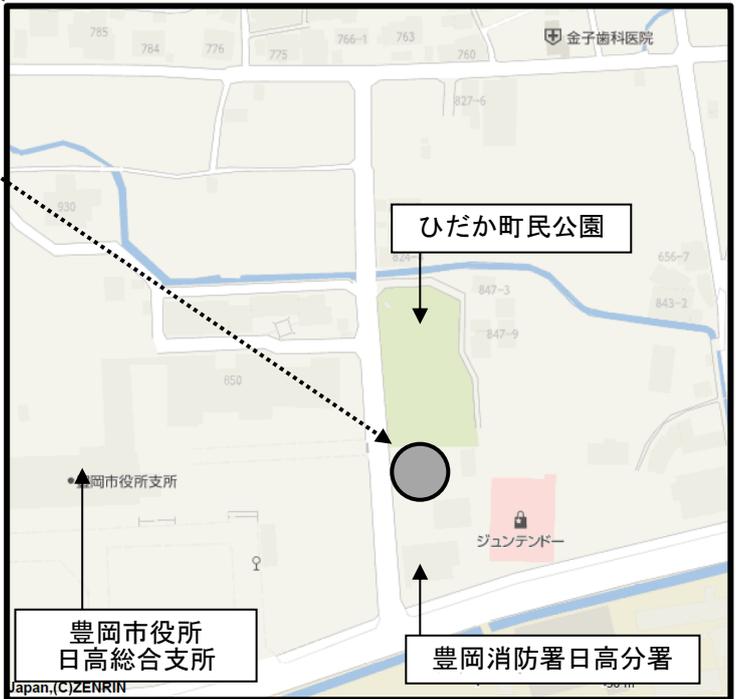
- ① 1 号墓は、6 × 7 m、高さ 1.8m の規模である。河原石の隙間から、焼かれた人骨、土師器の皿や須恵器の甕の破片が出土している。
- ② 2 号墓は、6.5 × 5 m、高さ 1.6m の規模である。墳丘の頂部は、30～40 cm 大の角礫で複数に区画されている。また、五輪塔の最下段（地輪）が出土している。1 号墓同様、河原石の隙間から、焼かれた人骨が出土している。
- ③ 竹貫中世墓の時期は、鎌倉時代～室町時代にかけてのものと考えられる。

11 ま と め

- （1）竹貫古墳群は、古墳時代中期（5 世紀後半）の古墳である。
- （2）竹貫中世墓は鎌倉～室町時代の墓であり、旧日高町内での調査例は少なく、当地域の葬送を考えると貴重な資料である。
- （3）発掘調査は 7 月末まで継続する予定で、さらに遺跡の詳細を明らかにする。



記者発表会場



竹貫古墳群・竹貫中世墓
記者発表 会場

Japan.(C)ZENRIN

竹貫古墳群・竹貫中世墓 提供写真



竹貫 23 号墳全景（東から）



竹貫 23 号墳第 1 主体部（東から）



竹貫中世墓 1号墓・2号墓全景（南東から）



竹貫中世墓 2号墓墳頂部 集石検出状況



竹貫中世墓 1号墓 須恵器出土状況



竹貫中世墓 1号墓 土師器出土状況